

第 35 回 ICUS オープンレクチャー
「第 1 回 路面下空洞対策連絡会」
— 合理的な道路陥没対策に向けた知見と経験の共有 —



【主催】 東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター

【後援】 国土技術政策総合研究所、(一社) レジリエンスジャパン推進協議会、
埼玉大学レジリエント社会研究センター

現在日本全国で年間 1 万件超の道路陥没が起きています。今後一層懸念される道路陥没への対応策が、“都市の危機管理における路面下空洞対策戦略会議 (2017 年 8 月～2018 年 5 月)”にて 7 つの政令市の参加により議論され、“維持管理は危機管理”であること、路面下空洞対策の先行都市の経験の共有を促進することが対策の加速化につながることが確認されました。全国の都市の成熟化が進み中小都市においても陥没対策が必要となる流れの中で、各都市の知見・データや経験を共有・集約し、それらを活用するプラットフォーム構築の実践を目指し、全国の陥没対策に関わる施設管理者間で知見と経験の共有と、今後の連携の在り方について議論を深めます。

日時 : 2019 年 11 月 13 日 (水) 13:30～17:00 シンポジウム (受付開始 13:00～)

2019 年 11 月 14 日 (木) 10:00～12:00 実物大試験道路見学会

場所 : ・シンポジウム 東京大学生産技術研究所 A 棟コンベンションセンター
〒153-8505 目黒区駒場 4-6-1

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/campusmap.html>

・実物大試験道路見学会 埼玉大学構内試験フィールド

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

<http://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/>

【案内ウェブサイト】 <http://geo.iis.u-tokyo.ac.jp/?p=790>

※ 要申込み (定員 200 名 : 先着順、お申込みはお早めをお願いいたします)

参加を希望される方は、上記 website より申込フォームにて 11/8 までにお申込み下さい。

または、参加ご希望全員の氏名 / ご所属 / 連絡先 (メールアドレス) / 意見交換会への出欠 (会費 1,000 円)、実物大試験道路見学会への出欠 を記載の上、下記アドレスに 11/8 までにメールをご送信ください。

問合せ・参加申込送付先 : 吉本 (icus@iis.u-tokyo.ac.jp、03-5452-6472)

路面下空洞対策連絡会シンポジウム

2019年11月13日(水) 東京大学生産技術研究所

司会：埼玉大学 桑野二郎

13：30 開会

路面下空洞の実態と陥没対策

東京大学 桑野玲子

14：20 路面下空洞対策における国の動向

国土技術政策総合研究所 渡邊一弘

14：40 休憩

15：00 パネルディスカッションー成熟都市における陥没対策の経験の共有と今後の連携ー

コーディネーター：東京大学 桑野玲子

パネリスト：国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室長 渡邊一弘

福岡市 道路下水道局管理部道路維持課 調整係長 秋山仁孝

札幌市 建設局土木部道路維持課長 能代卓己

神戸減災研究会会長 澁谷啓(神戸大学) 代理：神戸市建設局 小松恵一

藤沢市 下水道部下水道管路課 課長 張ヶ谷昌彦

16：50 実物大試験道路の紹介

埼玉大学 桑野二郎

17：00 閉会

17：30～ 意見交換会（会費：1000円）

実物大試験道路見学会

2019年11月14日(木) 埼玉大学構内実物大試験道路

埼玉大学構内実物大試験道路にて 10:00～12:00（荒天中止）

空洞探査、空洞充填、押し抜きせん断試験等のデモンストレーション(予定) 集合場所等、詳細は追ってご連絡します

